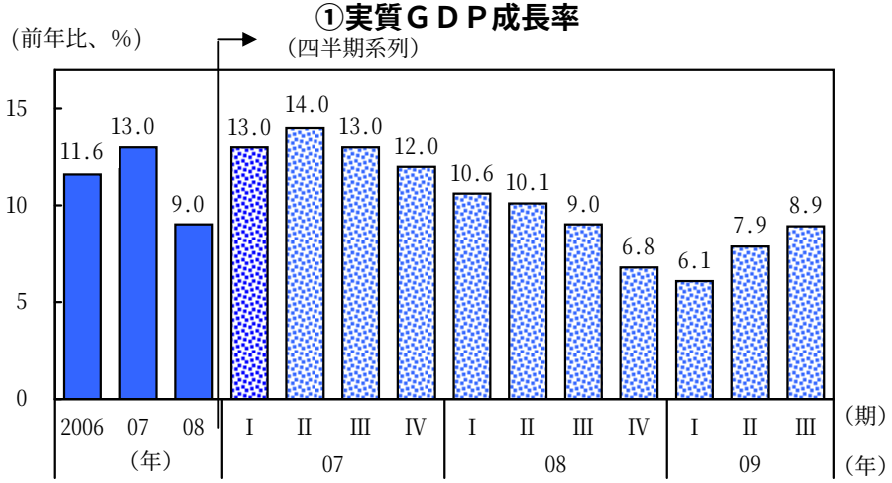
２．アジア地域

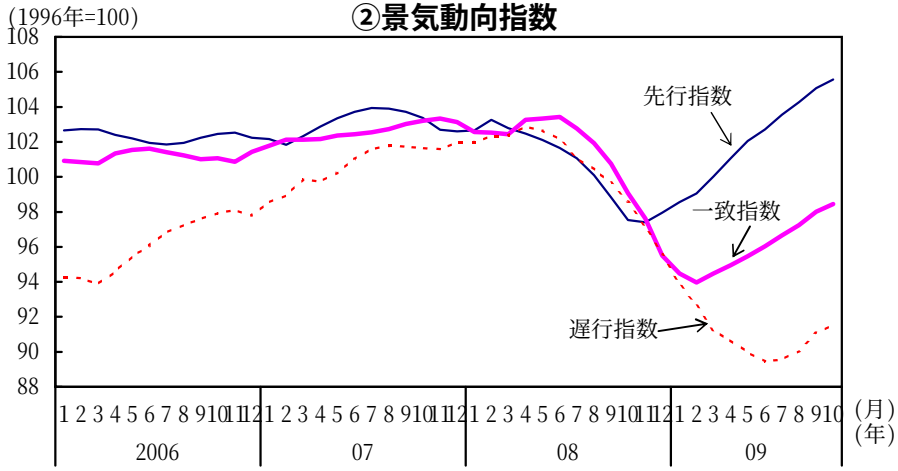
中国：○中国では、景気刺激策の効果もあり、景気は内需を中心に回復している。
○先行きについては、欧米向けを中心に輸出は弱い動きが続くものの、引き続き内需が堅調に推移するとみられることから、回復傾向が続くと見込まれる。ただし、マネーサプライの急増によるリスクには留意する必要がある。

①実質ＧＤＰ成長率



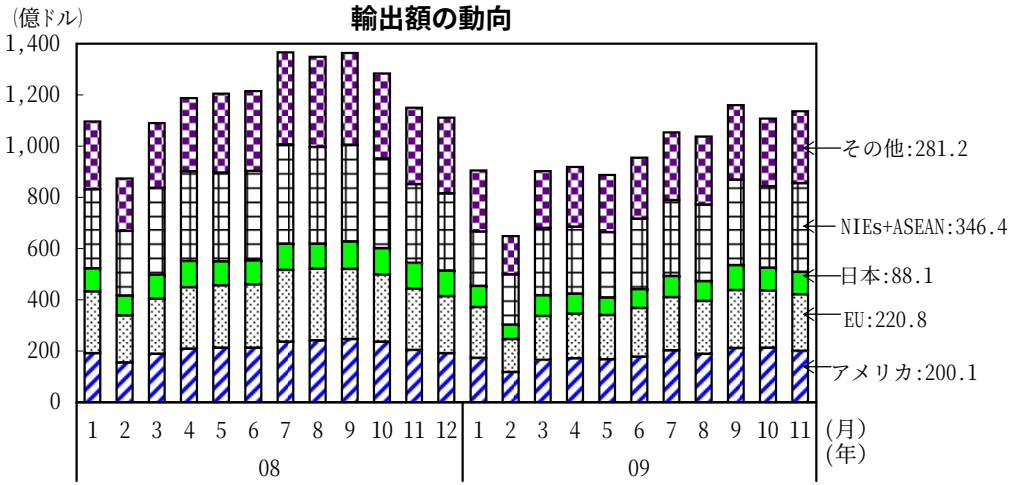
（備考）1. 中国国家統計局より作成。
2. 中国人民銀行の試算によると、中国の前期比年率のＧＤＰ成長率は、08年10-12月期3.7%、09年1-3月期8.5%、4－6月期14.9%、7-9月期8.7%。

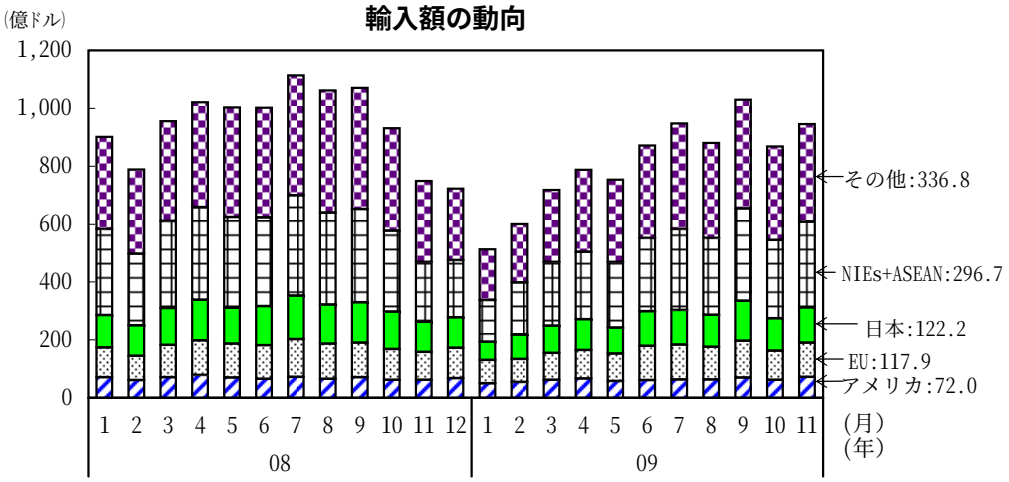
②景気動向指数



（備考）1. 中国国家統計局より作成。
2. 一致指数は鉱工業生産等の８指標、先行指数は消費者期待指数等の８指標、遅行指数は個人預金残高等の５指標から構成されている。

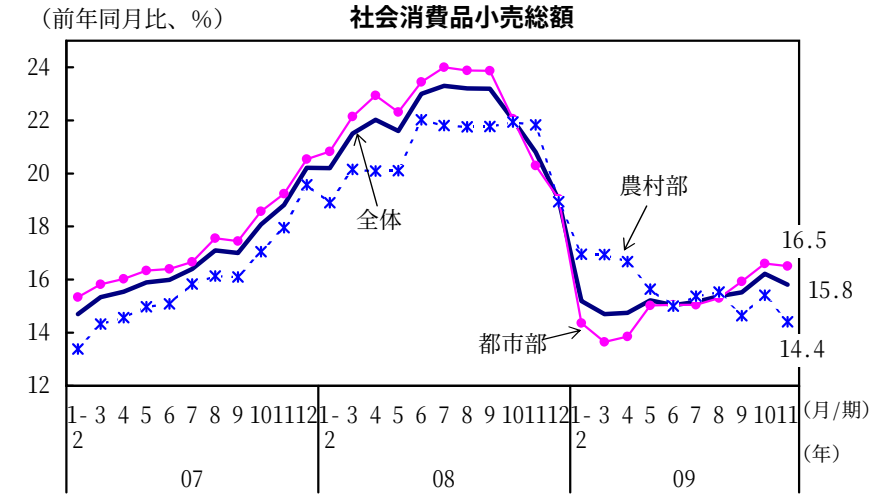
③輸出は持ち直しつつある



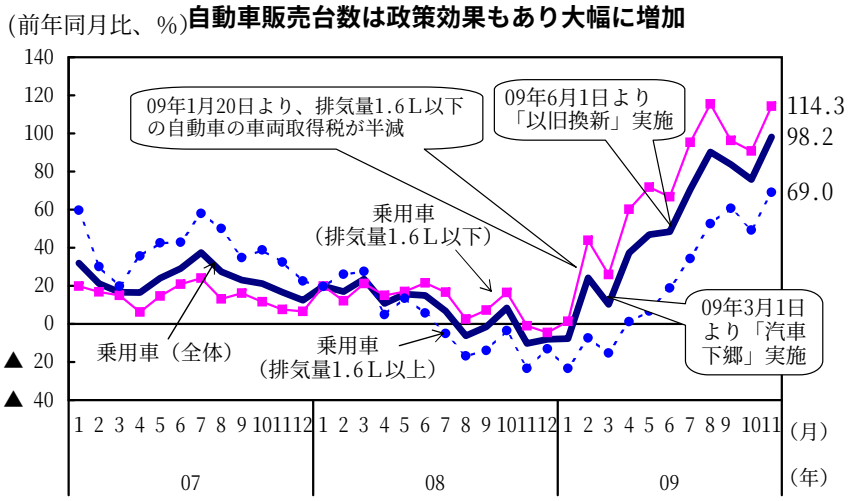


（備考）1. 中国海関総署より作成。
2. グラフは原数値。

④消費は堅調に増加

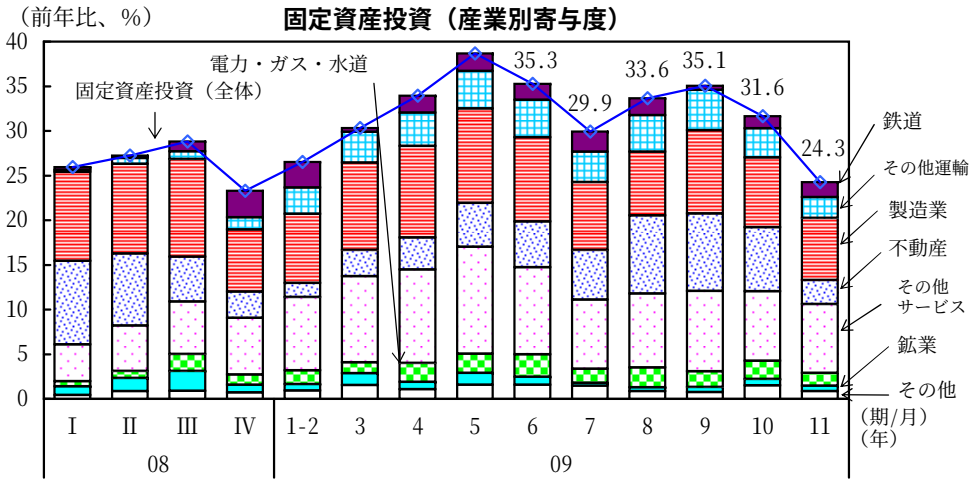


（備考）1.中国国家統計局より作成。
2.08年のシェアは、都市部68%、農村部32%。
3.中国では、消費刺激策として、排気量1.6ｌ以下の自動車の車両取得税の半減措置（09年１月～）、農村における家電の普及政策（「家電下郷」）の全国展開（09年２月～）、農村における自動車の普及政策（「汽車下郷」）（09年３月～）を実施している。さらに、09年6月から、自動車の買換え促進策や、９省・市において試験的に家電の買換え促進策を実施している（「以旧換新」）。

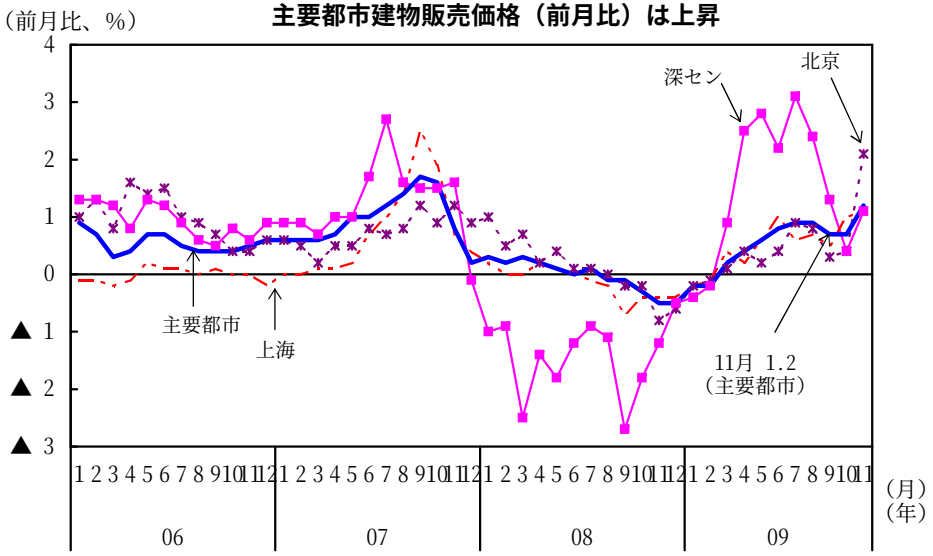


（備考）中国汽車工業協会より作成。

⑤固定資産投資は高い伸びが続いている

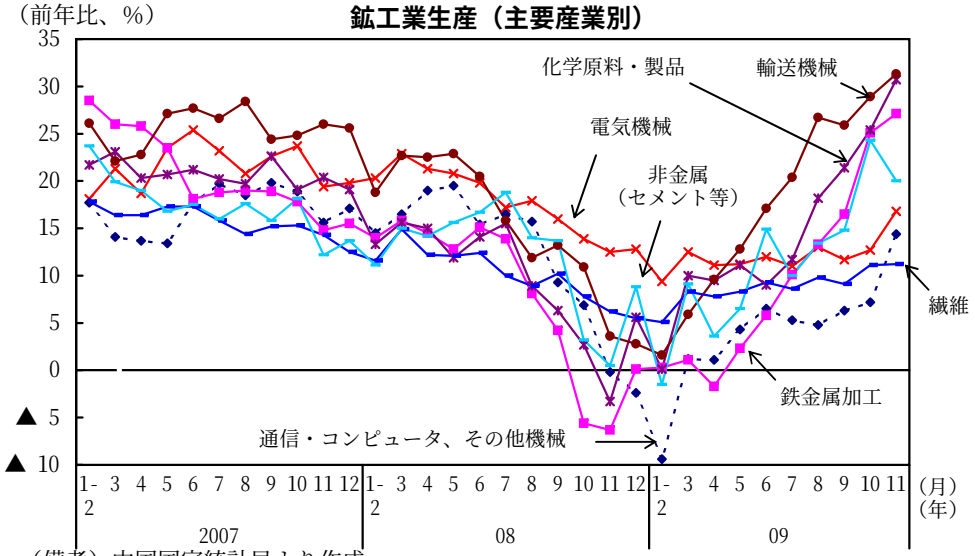


（備考）1. 中国国家統計局「都市部固定資産投資」より作成。
2. 県以上のレベルの政府機関、企業等によって実施される投資プロジェクトで、中国全体における固定資産投資の86%（08年）を占める。
3. 09年11月の不動産開発投資については、土地購入費に関する統計の変更が行われた。



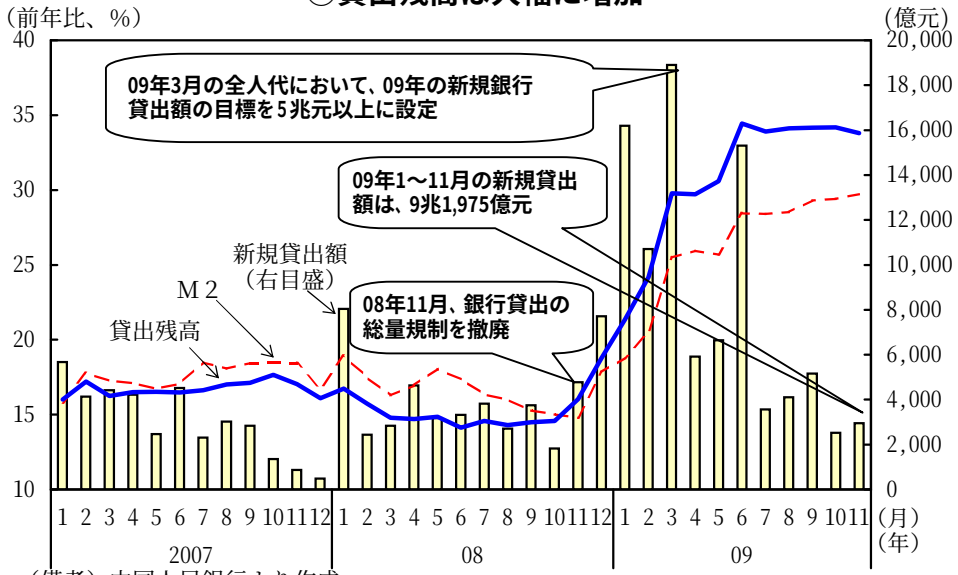
（備考）中国国家統計局より作成。

⑥生産は増加している



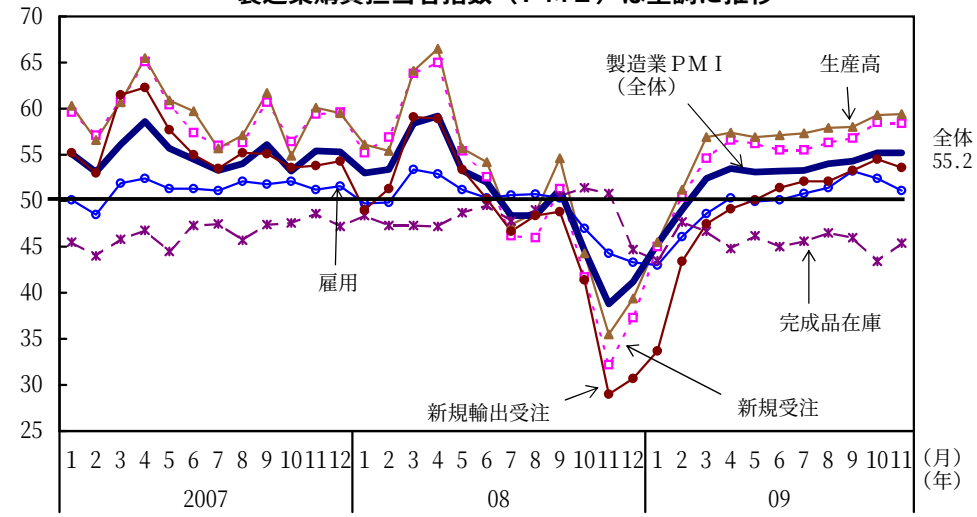
（備考）中国国家統計局より作成。

⑦貸出残高は大幅に増加



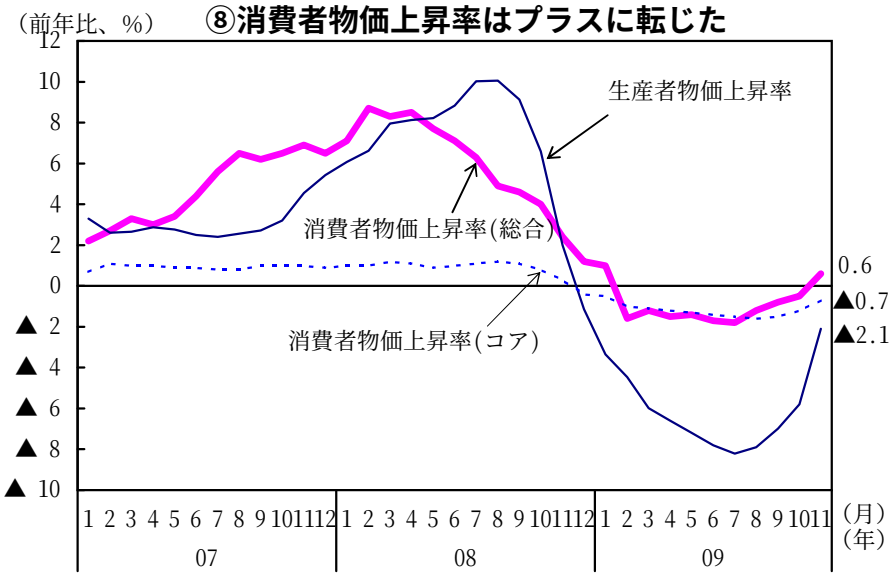
（備考）中国人民銀行より作成。

製造業購買担当者指数（ＰＭＩ）は堅調に推移



（備考）1. 中国国家統計局より作成。
2. 製造業ＰＭＩは、製造業の業況に関わる11の項目について企業調査を行い、各々が前月に比べてどう変わったのかを集計したもの。製造業ＰＭＩ（全体）は、生産高、新規受注、原材料在庫、雇用、サプライヤー納期の５つの指標から合成される。ＰＭＩが50より高ければ、「改善/増加」と回答した企業の割合が多いことを表す。

⑧消費者物価上昇率はプラスに転じた



（備考）中国国家統計局より作成。

2010年の経済運営の基本方針が決定
（12月5～7日中央経済工作会議）

●「経済の平穏で比較的速い発展の保持」を目標
●「積極的な財政政策」と「適度に緩和的な金融政策」を引き続き実施
（今年のスタンスから変更なし）

（来年の経済運営の主要任務）
（1）マクロコントロールの水準を高め、経済の平穏で比較的速い発展を保持。
（2）経済構造調整を強化し、経済発展の質と効率を向上。内需拡大、特に個人消費需要の増加に重点。
（3）農業発展の基礎を固め、内需成長の余地を拡大。
（4）経済体制改革（金融体制改革、国有企業改革等）を深化し、経済発展の動力と活力を強化。
（5）輸出の安定的な増加を推進し、国際収支の均衡を促進。
（6）民生の保障と改善に力を注ぎ、社会の安定を全力で維持。

国際機関等による見通し

	2009年	2010年
ＯＥＣＤ（09年11月）	8.3%	10.2%
世界銀行（09年11月）	8.4%	8.7%
ＩＭＦ（09年10月）	8.5%	9.0%
ＡＤＢ（09年9月）	8.2%	8.9%
国家信息中心（09年12月）※	-	8.5%前後

（備考）※は、中国の政府系シンクタンク。

消費促進策の延長等を決定（12月9日国務院常務会議）

		補助対象	実施期間	補助額等
小型車減税		●排気量1,600cc以下の小型乗用車の購入	09年1月20日～09年12月31日 *⇒2010年末まで延長*	車両取得税を10%→5%に軽減 *（2010年については7.5%）*
家電下郷（家電の農村普及）		●農民が以下の9種類の家電を購入する場合 ①カラーテレビ、②冷蔵庫、③携帯電話、④洗濯機、⑤エアコン、⑥湯沸かし器、⑦コンピュータ、⑧電子レンジ、⑨電磁調理器（※販売価格の上限あり） *⇒販売価格の上限を大幅に引上げ*	09年2月1日～13年1月31日（4年間） （ただし、一部先行実施されていた地域については、11年又は12年11月まで）	●販売価格の13% ●1世帯あたり2台まで
汽車下郷（自動車の農村普及）		●農民が、旧式三輪車や低速トラックを廃車して、小型トラック、軽トラックを購入する場合 ●農民が、1,300cc以下の小型自動車、小型トラック、軽トラックを購入する場合	自動車：09年3月1日～12月31日 *⇒2010年末まで延長*	●販売価格の10%（補助額の上限あり） ●廃車費用の補助 ●1世帯あたり1台まで
		●農民が、オートバイを購入する場合	オートバイ：09年2月1日～13年1月31日	●販売価格の13%（補助額の上限あり） ●1世帯あたり2台まで
以旧換新（自動車・家電の買換え促進）	自動車	●①使用期間が8年未満の小型トラック及び中型タクシー、並びに使用期間が12年未満の中型・軽トラック、中型乗用車（タクシー除く）、②「黄標車（一定の排出基準を満たさない自動車）」を、新車に買い換えた場合	09年6月1日～10年5月31日	●原則として同型車一台の購入税を上回らない金額（車種により3,000～6,000元） *⇒支給額を5,000～18,000元に引上げ*
	家電	●①テレビ、②冷蔵庫、③洗濯機、④エアコン、⑤パソコンを対象に、古い家電を廃棄し、新たに購入する場合に補助 ●北京市、上海市等の9省市において試験的に実施 *⇒実施地域を拡大*	09年6月1日～10年5月31日 *⇒2010年6月以降も継続して実施*	●新たに購入する家電の販売価格の10%（品目毎に補助額の上限あり）
省エネ製品恵民プロジェクト		●政府が定めるエネルギー効率を満たす省エネ家電（エアコン、冷蔵庫、洗濯機、薄型テレビなど10種類を予定）の生産企業に補助金を支給。企業は補助額を差し引いた価格で販売。（※販売価格の上限あり） *⇒省エネ・新エネルギー車の普及推進の試験都市を拡大。さらに5都市で個人の同タイプ車の購入に対する補助金を試験的に導入。*	●09年5月発表 ●当該省エネ製品市場のシェアが一定レベルに達するまで実施	●エアコンの場合で、性能により1台300～850元

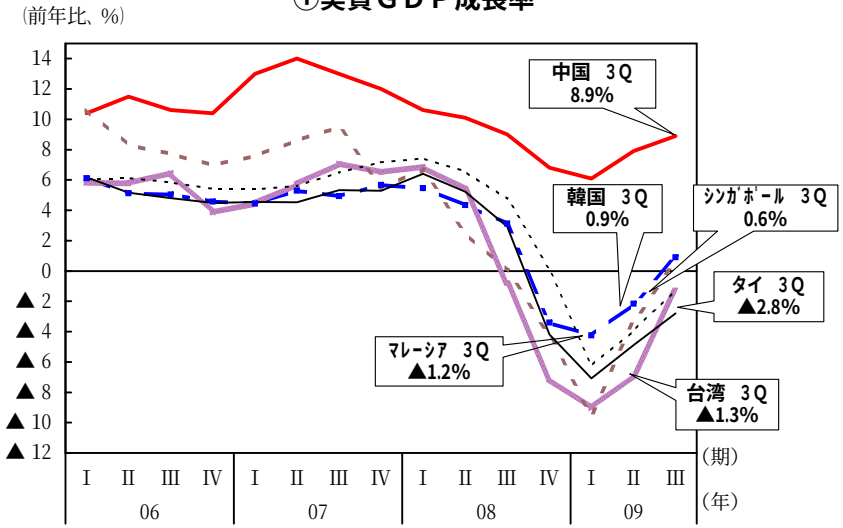
（備考）中国政府公表資料、その他各種資料より作成。

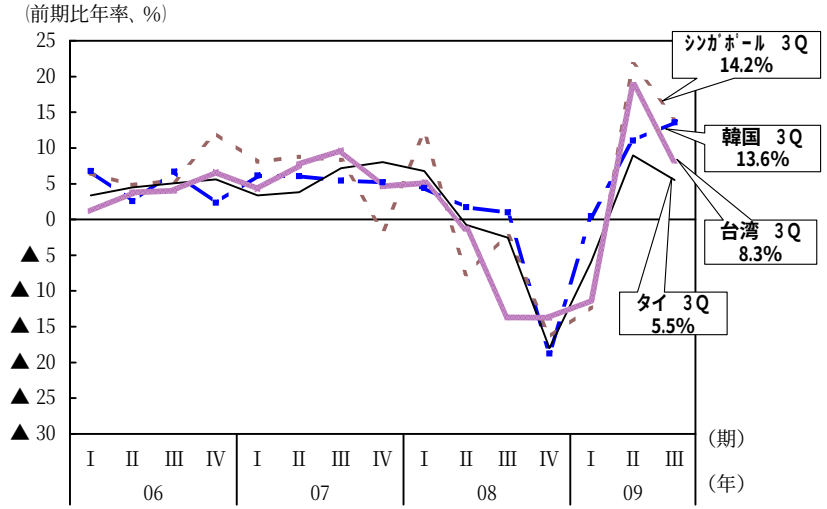
その他アジア地域：

○その他アジア地域では、景気刺激策の効果や中国向け輸出の増加もあり、総じて景気は回復しつつある。

○先行きについては、引き続き中国向けの輸出が堅調に推移するとみられること等から、回復傾向が続くと見込まれる。ただし、欧米等先進国向けの輸出の低迷が続くこと等により、本格的な回復が遅れるリスクがある。

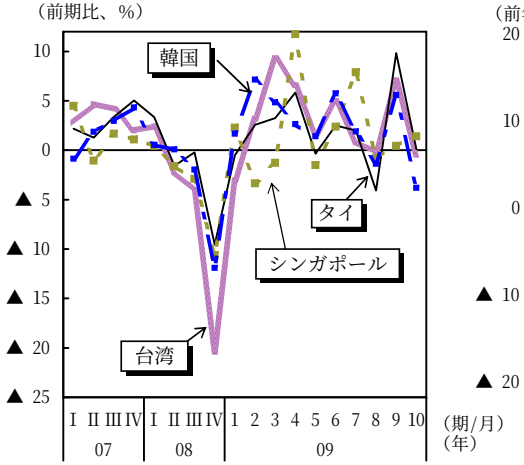
①実質ＧＤＰ成長率

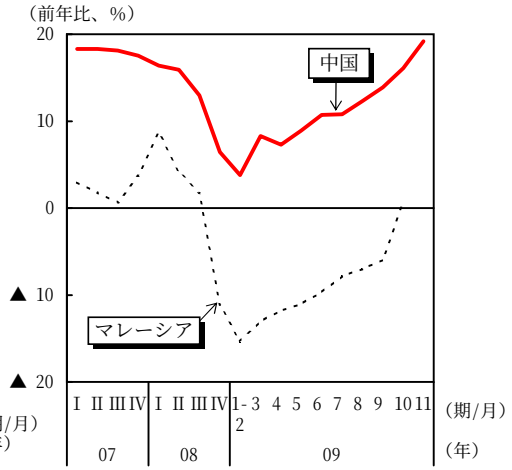




（備考）1. 各国・地域統計より作成。
2. 中国人民銀行の試算によると、中国の前期比年率のＧＤＰ成長率は、08年10－12月期3.7%、09年1－3月期8.5%、4－6月期14.9%、7－9月期8.7%。

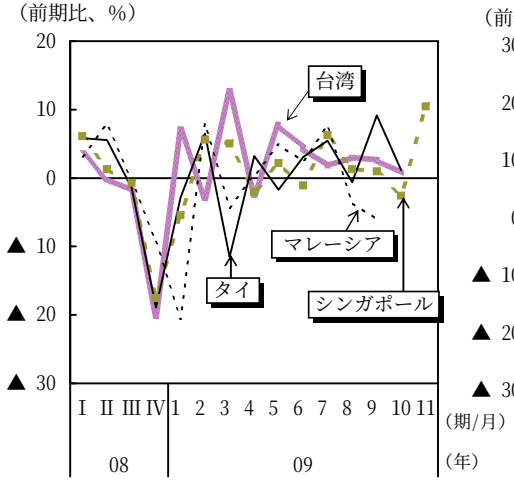
②鉱工業生産：増加している

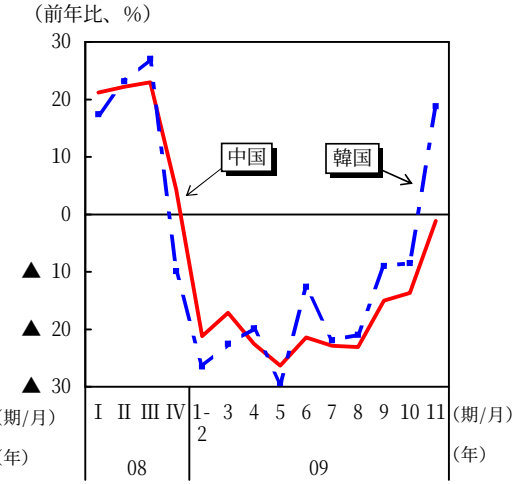




（備考）1.各国・地域統計より作成。
2.シンガポール及びタイは製造業の数値。ただし、シンガポールは振れが大きいバイオ・メディカルを除いたもの。

③輸出：持ち直し





（備考）1.各国・地域統計より作成。
2.前期比は自国通貨ベース、タイは米ドルベースの伸び率。前年同期比は米ドルベースの伸び率。